

9月11日、関川小学校で全学年を対象に道徳の授業参観が行われました。これは人権教育の一環として行われたもので、当日は多くの保護者が参観のため来校しました。

4年生の授業では、教材「生きる」を使って、いじめを題材に、いじめられている子の気持ちや見て見ぬふりをしている子の行動について考

9月11日、関川小学校で全学年を対象に道徳の授業参観が行われました。これは人権教育の一環として行われたもので、当日は多くの保護者が参観のため来校しました。

4年生の授業では、教材「生きる」を使って、いじめを題材に、いじめられている子の気持ちや見て見ぬふりをしていました。

きな発言が多くありました。
鈴木大輝くん（下園）は
「いじめは悪いと思いました。
いじめとか悪いことをするの
は良くないことだと思います。
もし、自分のまわりでいじめ
があつたら、いじめている人に直接やめろと言いたい」と
話していました。

関川小学校では、いじめや差別などを題材に全学年とも年間3回程度の人権教育に取り組んでいるほか、毎年いじめゼロ集会を行っています。

敬老の日を前に 村から記念品を贈呈

「敬老の日」を間近に控えた9月10日、平田大六村長と佐藤忠良副村長が今年米寿を迎えた皆さんを訪問し、村長直筆の祝状と名前入りの絵画を贈呈しました。

今年の米寿該当者は、大正13年4月1日から大正14年3月31日生まれの67人。

また、12日には平田村長が垂水の里で行われた敬老会に出席し、今年米寿・喜寿を迎えた皆さんに「敬老の日を迎えられ、おめでとうございます。これまで培った知識と経験を活かし、これからも後輩たちのためにご指導いただきたい」と激励。代表して山口信さん（上土沢）が「今日は大変ありがとうございました。これからも元気にやっていきたいと思います」と感謝の言葉を述べました。

（写真は垂水の里で行われた敬老会のようす）



「傍観者」のままでいいない ～いじめを題材に 関川小学校で人権教育～



高齢者大学交流会

～学習会で知識と交流を深める～

9月7日、村民会館大ホールを会場に荒川地区・神林地区・関川村の高齢者大学が一堂に集まる「三大学交流会」が行われ、約300人の受講生が参加しました。

交流会では、新潟医療福祉大学の小林量作教授を講師に招き「転ばないからだづくり」をテーマに講演が行われたほか、午後からは芸能発表会が行われ、地区ごとに歌や踊りを披露しました。

交流会に参加した関川村やまゆり大学の中村玲さん（上園）は「やまゆり大学には友達に誘われました。人前に出るのが苦手でしたが、ここに参加するようになってみんなと一緒に活動するのも楽しいと感じるようになりました。交流会も楽しかったですし、講演の内容がとても良かったです」と話していました。



指先に気持ちを込めて ～村民会館で陶芸教室～

9月13日、陶芸家の石山静男さん（朴坂）を講師に招き、村民会館で陶芸教室が開催され、10人が参加しました。この日は初回（全5回）ということもあり、粘土のこね方や型の作り方を学びました。

習った通りに粘土をこね終えると、自分の思い描く作品を作ろうと、指先に気持ちを込める参加者たち。真剣なまなざしで作業に取り組んでいました。

講師の石山さんは「初めての人が多いわりに、皆さん上手でビックリしています」と感心した様子で、参加した男性は「初めての体験ですが、やっていると夢中になります。本気になります。お地蔵様を作ろうと思って挑戦していますが、予想以上の出来で、焼き上がりがとても楽しみです」と満足していました。



不思議なきゅうり蛇！

一見、とぐろを巻いている蛇のような何とも不思議な形をしたきゅうり。

これは、8月下旬に鎌江沢集落の駒沢テルさんが家の前の畑で収穫したもので、蛇の目はお孫さんの来良くん（4歳）がマジックで書いたもの。

駒沢さんは「ちょうど大したもん蛇まつりの時期と重なって珍しいですね」と話していました。



15組中8組のカップルが成立 ～恋活2012～

9月9日、鷹の巣キャンプ場を会場に「恋活2012」が行われ、村内外から男女それぞれ15人ずつ、計30人が参加しました。「恋活」は今年度の地域活性化事業に採択されたもので、せきかわラブ・プロジェクト（渡邊秀雄代表：勝蔵）の主催。

当日は、自己紹介からはじまり、鷹の巣散策や地元食材を使ったバーベキューなどを満喫しながら、楽しい時間を過ごし、参加した15組のうち、半数以上となる8組ものカップルが成立しました。

せきかわラブ・プロジェクト代表の渡邊さんは「若い人たちに盛り上がりをもらいたいと思い、この事業を企画しました。8組のカップルが成立したのは、予想以上でビックリしています。この中から、将来結婚するカップルが出てくれれば嬉しいですね」とイベントの成功を喜んでいました。

キラリと光る地域活性化事業



9月18日、キラリと光る地域活性化事業の公開プレゼンテーションが役場で行われ、審査の結果、以下の事業が採択されましたのでお知らせします。

【事業名】 地域プロデューサー養成講座
【代表者】 小山 龍之介（大内渕）
【補助額】 1,500,000円

公開プレゼンテーション
(2次募集)の
結果をお知らせします